



申請書（事業計画）書き方のポイント

(1)社会課題概要

社会課題概要

(2)社会課題詳述

社会課題詳述

(3)課題に対する行政等による既存の取組み状況

(4)課題に対する申請団体の既存の取組状況

◆ 社会課題

- 課題の掘り下げは事業設計の上で重要なプロセス
- 解決したいと思っている社会課題について、具体的に掘り下げてください
- 現状としてどのように認識しているか

事業設計の上で必要なプロセスです

(7)中長期アウトカム

事業終了後●までに(対象地域)において()により、(対象グループ)が()さ

中長期アウトカム

(5)短期アウトカム(資金支援)

(対象地域)において、(〇〇の活動結果)により、(対象グループ)が(x x x)になる。

(対象地域)において、(〇〇の活動結果)により、(対象グループ)が(x x x)になる。

(対象地域)において、(〇〇の活動結果)により、(対象グループ)が(x x x)になる。

指標

短期アウトカム

(6)短期アウトカム

(組織基盤強化・環境整備支援(非資金的支援))

(対象地域)において、(〇〇の活動結果)により(x x x)になる。

(対象地域)において、(〇〇の活動結果)により(x x x)になる。

指標

◆中長期アウトカム

- 最終的にどのような社会を実現したいのか
- 現在からみてどのような変化を目指したいのか

まずはここをしっかりと検討してください

◆短期アウトカム

- 事業終了時に達成したい事業目標は何か

(2)インプット			
資金	①事業費 (自己資金含む)	内訳：実行団体への 助成金等充当額	②プログラム・オフィサー 管理的経費
(3)活動(資金支援)			
事業活動 0年目			
事業活動 1年目	活動 (資金支援)		
事業活動 2年目			
事業活動 3年目			
(4)活動(組織基盤強化・環境整備(非資金的支援))			
事業活動 0年目			
事業活動 1年目	活動 (組織基盤強化・環境整備 (非資金的支援))		
事業活動 2年目			
事業活動 3年目			

◆ 活動(資金支援)

- 想定される実行団体の活動内容は何か (事業年度毎に具体的に記載)
- 事業終了時の短期アウトカムにどのように到達するのか
- どのような実行団体の活動を通して、アウトカムが達成されるのか

◆ 活動(組織基盤強化・環境整備 (非資金的支援))

- 組織基盤強化とは、資金分配団体の実行団体への伴走支援等で想定される活動内容
- 例：目標設定 (ビジョン・ミッション・バリューの確立)、人的基盤の確立、資金調達を含む財政基盤の確立、ガバナンス (組織統治体制) 整備、評価実施の支援、調査・普及啓発等の支援
- 環境整備とは、支援の出口戦略を検討し、社会の諸課題が自律的かつ持続的に解決される仕組みが構築されるような活動
- ネットワーク活動、情報発信、提言活動

(5)短期アウトカム(資金支援)	指標
(対象地域)において、(〇〇の活動結果)により、(対象グループ)が(x x x)になる。	
(対象地域)において、(〇〇の活動結果)により、(対象グループ)が(x x x)になる。	
(対象地域)において、(〇〇の活動結果)により、(対象グループ)が(x x x)になる。	

短期アウトカム (資金支援)

◆ 短期アウトカム(資金支援)

- 事業終了時に資金分配団体・実行団体の事業実施によって事業対象グループがどのような状態になり、どのような社会になることを目指しているか

(6)短期アウトカム (組織基盤強化・環境整備支援(非資金的支援))	指標
(対象地域)において、(〇〇の活動結果)により(x x x)になる。	
(対象地域)において、(〇〇の活動結果)により(x x x)になる。	
(対象地域)において、(〇〇の活動結果)により(x x x)になる。	
(対象地域)において、(〇〇の活動結果)により(x x x)になる。	

短期アウトカム (非資金的支援)

◆ 短期アウトカム(非資金的支援)

- 事業終了時に資金分配団体の実行団体への組織基盤強化により実行団体がどのような状態になるのか
- 環境整備支援により社会課題を自律的・持続的に解決する仕組みがどのように構築されるのか

IV.実行団体の募集

(1)採択予定実行団体数

(2)実行団体のイメージ

(3)1実行団体当り助成金額

(4)助成金の分配方法

(5)案件発掘の工夫

実行団体の募集

◆ 実行団体の募集

- アウトカムを実現させるには、どういう実行団体がふさわしいのか
- アウトカムの到達にむかって一緒に走ることができる団体をどのように選ぶのか

VI.事業実施体制

(1)事業実施体制	事業実施体制
(2)コンソーシアム利用有無	
(3)メンバー構成と各メンバーの役割	
(4)ガバナンス・コンプライアンス体制	

◆ 事業実施体制

- 協働・連携を志向した事業形態となっているか
- ふさわしい座組となっているか
- コンソーシアム形態がふさわしいか

申請書（事業計画書）作成の際にはこちらをご参考にしてください。

に対して助成を行う資金分配団体について、2021年度の公募（通常枠）を年度中に複数回実施することとしました。今回、第2回目の公募を以下の要領に沿って実施します。

【資料】

2021年度通常公募〈第2回〉の概要について

[PDF形式\(991KB\)](#)

[〈通常枠・第1回〉の結果はこちら](#)

■ 公募要領 ■

2021年度
資金分配団体の公募
〈通常枠・第2回〉
公募要領 [暫定版]
ダウンロード
PDF形式(1.4MB)

[公募要領参考書類はこちら](#)

- 規程類必須項目確認書（コンソーシアム構成団体用）
[PDF形式\(132KB\)](#) | [Excel形式\(30KB\)](#)
- 団体情報（コンソーシアム構成団体用）
[PDF形式\(271KB\)](#) | [Excel形式\(22KB\)](#)

〈公募システムに直接入力する申請情報の『記入のポイント』〉

- 公募システム「団体情報」の記入のポイント
[PDF形式\(629KB\)](#)
- 公募システム「事業計画」の記入のポイント

[PDF形式\(495KB\)](#)

※〔助成概要・事業計画〕画面の「SDGsとの関連」SDGs17ゴールとSDGs169ターゲット入力時の参照情報
(参照) SDGsグローバル指標

[PDF形式\(487KB\)](#)